## 令和元年度 子どもの読書活動実態調査アンケート 調 査 報 告 書

令和2年2月

加古川市

## 目 次

<ol> <li>調査目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ol>	· · · · · · · · 1
3. 回収状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	1
II 調査の結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
1. 子どもの読書活動の実態	
(1)読書に対する意識・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
(2)読書量	4
(3)本を読む理由・読まない理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
(4)図書館の利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
(5)家庭での読書環境・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
(6)家庭での読書環境と児童・生徒の読書に対する意識の相関・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17
2. 子どもの読書活動に対する保護者(就学前の子どもをもつ保護者)の意	識 23
(1)子どもの読書活動の意義に対する認識	
(2)家庭での読書環境・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24
(3)保護者の子どもの読書活動に対する意識および読書状況と読み聞かせ実施状況	兄の相関・・・ 25
(4)公共図書館に望むこと・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31
(5)子どもの読書活動の推進を図るうえで最も重要なこと・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	32
(6) ブックスタート事業の認知状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
m	0.5

# I 調査の概要

## Ι 調査の概要

## 1. 調査目的

加古川市の子どもたちを取りまく読書環境を充実させていくうえで指針となる「子どもの読書活動 推進計画 (第3次)」の策定にあたり、加古川市の児童、生徒および保護者に対し、読書に関する意 識や読書実態を把握するため、この度「子どもの読書活動実態調査」を実施した。

## 2. 調査概要

・調査対象: \*市立小学校の児童および市立中学校の生徒

\*市立養護学校に通学する子どもの保護者

\*就学前の子どもをもつ保護者

・調査期間:令和元年7月 ・調査方法:配布、回収

## 3. 回収状況

対象		対象人数	回答数	回収率(%)
	1 年 生	425	425	100.0
	2 年 生	390	390	100.0
	3 年 生	410	397	96.8
小学校(28校)	4 年 生	395	392	99.2
	5 年 生	444	438	98.6
	6 年 生	423	418	98.8
	숨 計	2,487	2,460	98.9
	1 年 生	130	130	100.0
   中学校(12校)	2 年 生	146	145	99.3
中子仪(12仪)	3 年 生	133	133	100.0
	숨 計	409	408	99.8
児童・生徒合詞	†	2,896	2,868	99.0
養 護 学 校	保 護 者	65	29	44.6
認定こども園・幼稚園・保育園	5歳児保護者	503	432	85.9
子育て施設・図書館(室)	未就学児保護者	250	249	99.6
保 護 者 合	計	818	710	86.8
総合計		3,714	3,578	96.3

# Ⅱ調査の結果

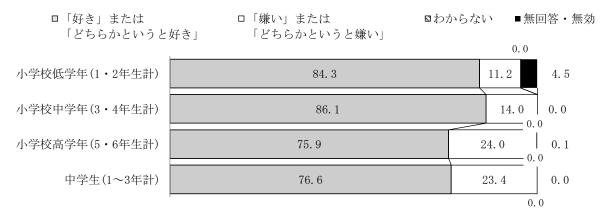
## Ⅱ 調査の結果

## 1 子どもの読書活動の実態

#### (1) 読書に対する意識

#### 「読書が好きか」との問いに対する回答の割合の学年別比較(%)

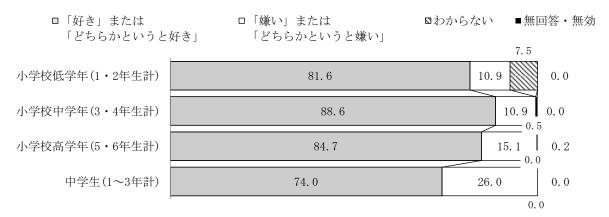
#### 【平成20年度】



#### 【平成26年度】



#### 【令和元年度】



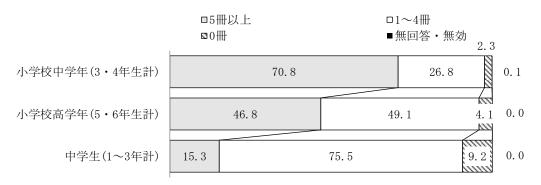
子どもの読書に対する意識(読書が好きか嫌いか)について、全学年で調査を行った。 どの学年でも概ね80%程度の児童・生徒が読書を好きだと思っているが、学年が上がるにつれて「好き」の割合が減少する傾向が見られる。

経年で見ると、「好き」または「どちらかというと好き」の割合が、小学校低学年と中学生では平成 26 年度で一度減少し令和元年度で増加しており、小学校中学年では平成 26 年度で一度増加したが令和元年度で減少している。小学校高学年では平成 20 年度から増加傾向にある。

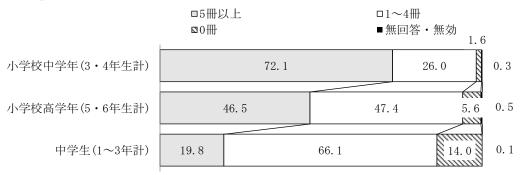
#### (2) 読書量

#### 1ヶ月の読書冊数の割合の学年別比較(%)

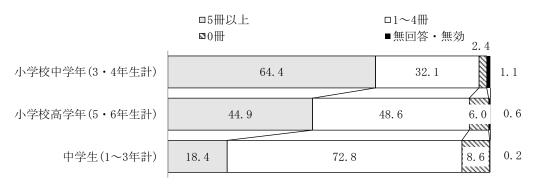
#### 【平成20年度】



#### 【平成26年度】



#### 【令和元年度】



子どもの読書量(1ヶ月に読む本の冊数)について、小学校中学年以上の児童・生徒を対象に調査を行った。「月に5冊以上読む」の割合は学年が上がるにつれて減少し、「月に1~4冊」および「0冊」の割合は増加していく傾向が見られる。特に「月に5冊以上読む」の割合が小学校中学年では過半数なことに対して、小学校高学年では半数を下回り、中学生では20%を切る結果となった。

経年で見ると、小学校中学年と小学校高学年では「月に 5 冊以上読む」の割合が今年度の調査で比較的大きく減少している。中学生においては平成 26 年度と比較して「月に 1~4 冊読む」の割合が増加し、「0 冊」の割合が減少している。

#### (3) 本を読む理由、読まない理由

#### 本を読む理由、読まない理由の学年別比較(%)

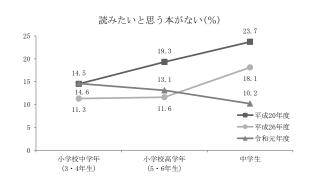
平成20年度	読む理由(上位3項目)		読まない理由(上位3項目)	
1 2/14 1 2/14	読むのが楽しい	65. 4	スポーツをしたりする方が楽しい	36. 2
小学校中学年 (3・4年生計)	いろんなことがわかる	28. 1	テレビやゲームで遊ぶ方が楽しい	21. 3
(0 1   Δμ / )	先生や家の人に言われる	2. 7	読みたいと思う本がない	14. 5
	いろいろ想像するのが楽しい	55. 1	スポーツをしたりする方が楽しい	39. 2
小学校高学年 (5・6年生計)	新しい知識を得ることができる	21. 6	読みたいと思う本がない	19. 3
(0 0   1   1   1	自分の考えが広がる	10. 1	テレビやゲームで遊ぶ方が楽しい	14. 2
++ 24 14	いろいろ想像するのが楽しい	50. 6	読みたいと思う本がない	23. 7
中学生 (1~3年計)	新しい知識を得ることができる	20. 2	スポーツをしたりする方が楽しい	22. 7
(1 0   41)	自分の考えが広がる	15. 4	読書が嫌い	12. 4

平成26年度	読む理由(上位3項目)		読まない理由(上位3項目)	
1 34 14 14 34 14	読むのが楽しい	56. 1	スポーツをしたりする方が楽しい	36. 1
小学校中学年 (3·4年生計)	いろんなことがわかる	35. 5	テレビやゲームで遊ぶ方が楽しい	24.8
(0 1   Δμ / )	先生や家の人に言われる	3. 4	勉強や習い事で読む時間がない	14. 7
	いろいろ想像するのが楽しい	51.8	スポーツをしたりする方が楽しい	38. 6
小学校高学年 (5・6年生計)	新しい知識を得ることができる	21.8	テレビやゲームで遊ぶ方が楽しい	20. 3
(0 0   1   1   1	自分の考えが広がる	12. 7	読みたいと思う本がない	11.6
-L- W4 (I	いろいろ想像するのが楽しい	51.3	スポーツをしたりする方が楽しい	27. 9
中学生 (1~3年計)	新しい知識を得ることができる	19.8	テレビやゲームで遊ぶ方が楽しい	18. 5
(1 0   41)	自分の考えが広がる	14. 9	読みたいと思う本がない	18. 1

令和元年度	読む理由(上位3項目)		読まない理由(上位3項目)	
1 24 14 14 24 15	読むのが楽しい	54. 7	テレビやゲームで遊ぶ方が楽しい	26.8
小学校中学年 (3·4年生計)	いろんなことがわかる	34. 2	スポーツをしたりする方が楽しい	22.8
(0 I   <u>L</u> µ )	先生や家の人に言われる	1.8	読みたいと思う本がない	14. 6
1 2014-1-2016-	いろいろ想像するのが楽しい	48. 2	テレビやゲームで遊ぶ方が楽しい	26. 7
小学校高学年 (5·6年生計)	新しい知識を得ることができる	24. 0	スポーツをしたりする方が楽しい	21.5
(0 0   1   1   1	その他	11. 9	読みたいと思う本がない	13. 1
.1. 27 (1	いろいろ想像するのが楽しい	51.7	スポーツをしたりする方が楽しい	24. 7
中学生 (1~3年計)	新しい知識を得ることができる	16. 9	テレビやゲームで遊ぶ方が楽しい	24. 1
(1 σ μ γ γ	その他	12.8	読みたいと思う本がない	10. 2

本を読む児童・生徒に「読む理由」を聞いてみると、小学校中学年では「読むのが楽しい」が最も多く、次に「いるんなことがわかる」、小学校高学年、中学生では「いろいろ想像するのが楽しい」「新しい知識を得ることができる」の順に多く、平成20年度、平成26年度と同じであった。

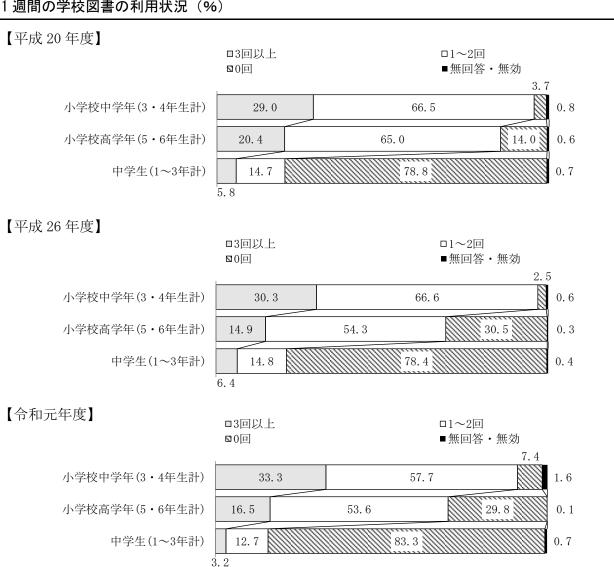
「読まない理由」については、中学生は平成26年度と同じ順位の結果になったが、小学校中学年、小学校高学年では「テレビやゲームで遊ぶ方が楽しい」が1位になっている。令和元年度は、「読みたいと思う本がない」の割合は中学生で減少率が大きいが、小学校中学年、小学校高学年では平成26年度より増加している。



#### (4)図書館の利用状況

#### ①学校図書館

#### 1週間の学校図書の利用状況(%)



学校図書館の利用状況について、1週間の利用回数を調査した。

小学校中学年と小学校高学年は「週1~2回」が最も多く、中学生は「全く行かない0回」が最も多かっ た。この状況は平成20年度および平成26年度と同じである。

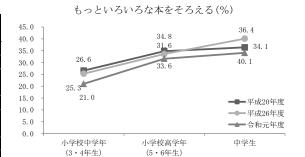
経年で見ると、小学校中学年と小学校高学年では「週3回以上」の割合が平成26年度と比較して増加 しているが、中学生では3.2%まで減少し、「全く行かない0回」は80%を超えた。

### 学校図書館に期待することの学年別比較(%)

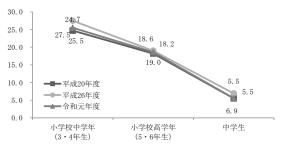
平成20年度	読む理由(上位3項目)	
小学校中学年 (3・4年生計)	もっといろいろな本をそろえる 借りられる本の数をふやす 本をさがしやすくする	26. 6 24. 7 18. 6
小学校高学年 (5・6年生計)	もっといろいろな本をそろえる 借りられる本の数をふやす 本をさがしやすくする	34. 8 18. 2 16. 6
中学生 (1~3年計)	もっといろんな本をそろえる 本をさがしやすくする いつでも利用できるようにする	36. 4 20. 1 14. 6

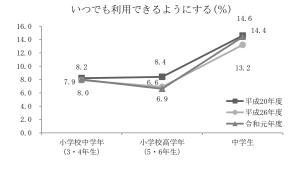
平成26年度	読む理由(上位3項目)	
小学校中学年 (3・4年生計)	借りられる本の数をふやす もっといろいろな本をそろえる 本をさがしやすくする	27. 5 25. 3 16. 4
小学校高学年 (5・6年生計)	もっといろいろな本をそろえる 借りられる本の数をふやす 本をさがしやすくする	33. 6 19. 0 16. 3
中学生 (1~3年計)	もっといろんな本をそろえる 本をさがしやすくする いつでも利用できるようにする	40. 1 18. 2 13. 2

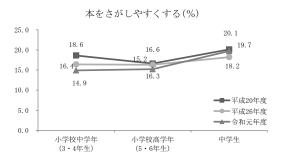
令和元年度	読む理由(上位3項目)	
小学校中学年	借りられる本の数をふやす	25. 5
	もっといろいろな本をそろえる	21.0
(3・4年生計)	本をさがしやすくする	14. 9
小学校高学年	もっといろいろな本をそろえる	31. 6
	借りられる本の数をふやす	18.6
(5・6年生計)	本をさがしやすくする	15. 2
中学生	もっといろんな本をそろえる	34. 1
· · · · —	本をさがしやすくする	19. 7
(1~3年計)	いつでも利用できるようにする	14. 4



借りられる本の冊数を増やす(%)







学校図書館に期待することについては、小学校中学年で「借りられる本の数をふやす」の割合が25.5% と最も高く、小学校高学年、中学生では「もっといろいろな本をそろえる」の割合が31.6%、34.1%と最 も高かった。学年が上がるにつれて本の種類の充実を求める声が多くなっている。

経年で見ると、平成 26 年度と比較して小学校中学年、小学校高学年および中学生の上位 3 項目の内容に変化は見られないが、平成 20 年度からどの学年を通しても「本をさがしやすくする」という項目が必ず入っており、児童・生徒が目的の本を見つけやすくする工夫が求められる。また、中学生のみ、毎回「いつでも利用できるようにする」という項目が入っており、学校図書館の1週間の利用回数について、「全く行かない0回」が80%を超えていることと関連している。

#### ②学校以外の図書

#### 学校以外の図書館の利用状況 (%)

#### 【平成20年度】

- □「よく利用する」または「時々利用する」 口「あまり利用しない」または「利用しない」 ■わからない
- ■無回答・無効

小学校低学年(1·2年生計) 小学校中学年(3・4年生計) 小学校高学年(5・6年生計)

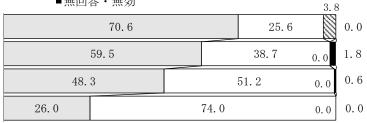
中学生(1~3年計)

- WEG-E				0.0	
76. 1		20. 6		3.3	
57.	5	Ą	12. 3	0.0	0.2
46.8		52. 8	3	0.0	0.4
30. 3		69. 2		0.0	0.5

#### 【平成26年度】

- □「よく利用する」または「時々利用する」
- □「あまり利用しない」または「利用しない」
- ■わからない
- ■無回答・無効

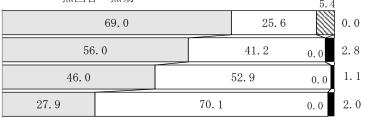
小学校低学年(1·2年生計) 小学校中学年(3·4年生計) 小学校高学年(5・6年生計) 中学生(1~3年計)



#### 【令和元年度】

- □「よく利用する」または「時々利用する」
- ロ「あまり利用しない」または「利用しない」
- ■わからない
- ■無回答・無効

小学校低学年(1·2年生計) 小学校中学年(3・4年生計) 小学校高学年(5・6年生計) 中学生(1~3年計)



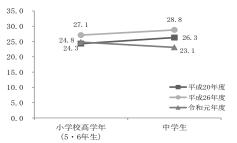
学校以外の図書館の利用状況について、「よく利用する」「時々利用する」の割合は学年が上がるにつれ て減少している。小学校低学年では過半数であるのに対し、中学生では 30%を下回る結果となった。

経年で見ると、平成26年度からは小学生において「よく利用する」「時々利用する」の割合が減少し、「あ まり利用しない」「利用しない」の割合が増加している。中学生においては、「よく利用する」「時々利用 する」の割合がわずかであるが増加している。

#### 学校以外の図書館を利用しない理由の学年別比較(%)

平成20年度	利用しない理由(上位3項目)	
小学坊市学年	いそがしくて図書館に行く時間がない	24. 3
小学校高学年 (5・6年生計)	図書館が家の近くにない	23. 2
(3・6年生計)	読みたい本は買って読む	23. 2
中学生	読みたい本は買って読む	27. 4
(1~3年計)	いそがしくて図書館に行く時間がない	26. 3
(1~3年計)	図書館が家の近くにない	24. 9

#### いそがしくて図書館に行く時間がない(%)



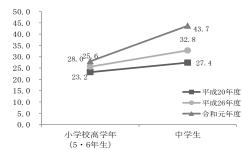
図書館が家の近くにない(%)

平成26年度	利用しない理由(上位3項目)	
小学校高学年	いそがしくて図書館に行く時間がない	27. 1
	読みたい本は買って読む	25. 6
(5・6年生計)	図書館が家の近くにない	20. 9
中学生	読みたい本は買って読む	32.8
(1~3年計)	いそがしくて図書館に行く時間がない	28.8
	図書館が家の近くにない	17. 1

30. 0 25. 0 20. 0	23. 2	24. 9	
10.0	━ 平成20年度	11. 1	
5.0	<ul><li>■ 平成26年度</li><li>■ 令和元年度</li></ul>		
0.0	小学校高学年 (5・6年生)	中学生	٦

読みたい本は買って読む(%)

令和元年度	利用しない理由(上位3項目)	
小字校局字午 (5·6年生計)	読みたい本は買って読む いそがしくて図書館に行く時間がない 図書館が家の近くにない	28. 0 24. 8 18. 2
中学生 (1~3年計)	読みたい本は買って読む いそがしくて図書館に行く時間がない 図書館が家の近くにない 図書館に読みたい本がない	43. 7 23. 1 11. 1 11. 1

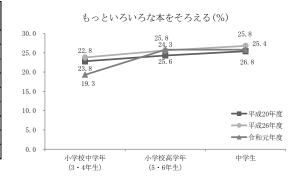


小学校高学年と中学生に「利用しない理由」を聞くと、どちらも「読みたい本は買って読む」の割合が最も高く、次に「いそがしくて図書館に行く時間がない」、「図書館が家の近くにない」という結果になった。

経年で見ると、小学校高学年において平成 26 年度までは「いそがしくて図書館に行く時間がない」の 割合が最も高かったが、令和元年度では「読みたい本は買って読む」が上回った。

#### 学校以外の図書館に期待することの学年別比較(%)

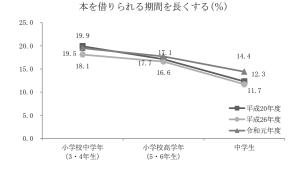
平成20年度	期待すること(上位3項目)	
小学校中学年 (3・4年生計)	本を借りられる期間を長くする もっといろいろな本をそろえる 本をさがしやすくする	22. 8 19. 9 18. 9
小学校高学年 (5・6年生計)	もっといろいろな本をそろえる 本を借りられる期間を長くする 本をさがしやすくする	24. 3 17. 1 17. 0
中学生 (1~3年計)	もっといろいろな本をそろえる 本をさがしやすくする 本を借りられる期間を長くする	25. 4 18. 6



平成26年度	期待すること(上位3項目)	
小学校中学年 (3・4年生計)	本を借りられる期間を長くする もっといろいろな本をそろえる 本をさがしやすくする	23. 8 18. 4 18. 4
小学校高学年 (5・6年生計)	もっといろいろな本をそろえる 本を借りられる期間を長くする 本をさがしやすくする	25. 6 16. 6 16. 3
中学生 (1~3年計)	もっといろいろな本をそろえる 本をさがしやすくする 本を借りられる期間を長くする	26. 8 15. 2 14. 3

	本をさ	らがしやすくする(%)	
25. 0			
20. 0	18. 9	17. 0	17. 0
15. 0	18. 4	16. 2	13. 9
10.0			14.3 
5.0			
0.0	小学校中学年 (3・4年生)	小学校高学年 (5・6年生)	中学生

令和元年度	期待すること(上位3項目)	
小学校中学年 (3・4年生計)	本を借りられる期間を長くする もっといろいろな本をそろえる 本をさがしやすくする	19. 5 19. 3 19. 1
小学校高学年 (5・6年生計)	もっといろいろな本をそろえる 本を借りられる期間を長くする 本をさがしやすくする	25. 8 17. 7 16. 2
中学生 (1~3年計)	もっといろいろな本をそろえる 本をさがしやすくする 本を借りられる期間を長くする	25. 8 17. 0 14. 4



学校以外の図書館に期待することでは、小学校中学年で「本を借りられる期間を長くする」の割合が19.5%と最も高く、小学校高学年と中学生では「いろいろな本をそろえる」の割合がどちらも25.8%と最も高かった。

経年で見ると、平成20年度からすべての学年において上位3項目の内容に変化は見られなかった。

#### (5) 家庭での読書環境

家庭での読書環境として、

- ①「家の人はふだんから本を読んでいるか」(全員)
- ②「家の人に本をよく読んでもらうか」(未就学児、小学校低学年)
- ③「小さいころに家の人に本をよくよんでもらったか」(小学校中学年)
- ④「家の人と本のことについて話しをすることがあるか」(小学校高学年以上)
- ⑤「家の人に本をよく読むように言われることがあるか」(小学校中学年以上)
- ⑥「家に自分の本を持っているか」(小学校中学年以上) ということについて聞いた。

#### ①家の人はふだんから本を読んでいるか(%)(全員)

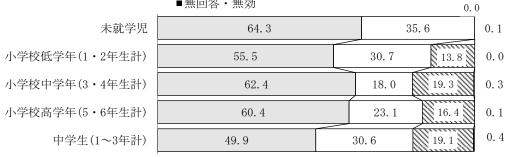
#### 【平成20年度】

□「よく読んでいる」または「時々読んでいる」

ロ読んでいない

■わからない

■無回答・無効



#### 【平成26年度】

□「よく読んでいる」または「時々読んでいる」

□読んでいない

■わからない

■無回答・無効

		0.	U
未就学児	55. 4	45. 1	0.0
小学校低学年(1・2年生計)	51.0	38.0	0.0
小学校中学年(3・4年生計)	59. 4	22. 9 16. 4	1.3
小学校高学年(5・6年生計)	53. 9	27. 3	0.5
中学生(1~3年計)	45. 3	35. 7	0.2

0 0

0 0

#### 【令和元年度】

□「よく読んでいる」または「時々読んでいる」

□読んでいない

■わからない

■無回答・無効

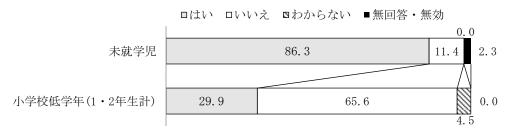
	1		0. (	,
未就学児	56. 1		43. 2	0.7
小学校低学年(1・2年生計)	43. 2	36. 9	19.9	0.0
小学校中学年(3·4年生計)	50.3	28. 3	18. 5	2.9
小学校高学年(5・6年生計)	52. 7	30. 6	15. 7	1. 1
中学生(1~3年計)	45. 1	34. 6	18. 1	2. 2

「家の人はふだんから本を読んでいるか」については、「よく読んでいる」「時々読んでいる」の割合が、どの学年も概ね50%近くあるが、小学校低学年と中学生では40%台という結果になった。

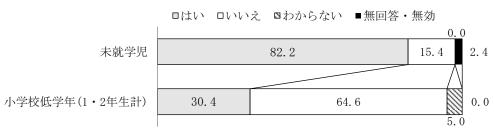
経年で見ると、平成 26 年度と比較して未就学児の保護者の読んでいる割合は少し増加したが、ほかの 学年では減少している。また、平成 20 年度から比較するとすべての学年において減少傾向にある。

#### ②家の人によく本を読んでもらうか(%)(未就学児、小学校低学年)

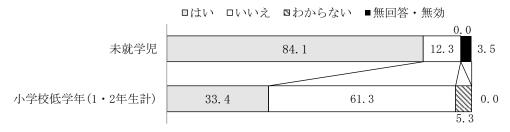
#### 【平成20年度】



#### 【平成26年度】



#### 【令和元年度】



「家の人によく本を読んでもらうか」については、未就学児では「はい」の割合が84.1%となっているが、小学校低学年になると33.4%と半数を下回る結果となった。

経年で見ると、平成 20 年度から小学校低学年においては「はい」の割合が、わずかだが増加している。

#### ③小さいころに家の人に本をよく読んでもらったか(%)(小学校中学年以上)

#### 【平成20年度】

□「よく読んでもらった」または「たまに読んでもらった」 □読んでもらったことはない

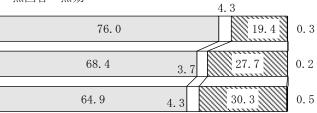
■覚えていない

■無回答・無効

小学校中学年(3・4年生計)

小学校高学年(5·6年生計)

中学生(1~3年計)



#### 【平成26年度】

□「よく読んでもらった」または「たまに読んでもらった」 □読んでもらったことはない

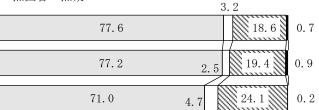
■覚えていない

■無回答・無効

小学校中学年(3·4年生計)

小学校高学年(5・6年生計)

中学生(1~3年計)



#### 【令和元年度】

□「よく読んでもらった」または「たまに読んでもらった」 □読んでもらったことはない

■覚えていない

■無回答・無効

 4.2

 小学校中学年(3・4年生計)
 73.9
 20.0
 1.9

 小学校高学年(5・6年生計)
 73.0
 4.7
 21.1
 1.2

 中学生(1~3年計)
 73.8
 3.7
 20.6
 2.0

「小さいころに家の人によく本を読んでもらったか」については、すべての学年において「よく読んでもらった」「たまに読んでもらった」の割合が 70%を超えている。しかし、依然として「読んでもらったことはない」、「覚えていない」が、20%を超えている。

経年で見ると、小学校中学年、小学校高学年の読んでもらったと答えた割合が平成 26 年度と比較する とわずかに減少しているが、中学生は増加している。

## ④家の人と本のことについて話しをすることがあるか(%)(小学校高学年以上)

#### 【平成20年度】

□「よくある」または「たまにある」 □あまりない

■ない

■無回答・無効

小学校高学年(5·6年生計) 中学生(1~3年計) 31.



#### 【平成26年度】

□「よくある」または「たまにある」

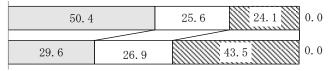
口あまりない

□ない

■無回答・無効

小学校高学年(5・6年生計)

中学生(1~3年計)



#### 【令和元年度】

□「よくある」または「たまにある」

口あまりない

■ない

■無回答・無効

小学校高学年(5・6年生計) 中学生(1~3年計)



「家の人と本のことについて話しをすることがあるか」については、「よくある」「たまにある」の割合が小学校高学年で43.8%、中学生で32.6%となった。

経年で見ると、中学生では「よくある」「たまにある」の割合が平成26年度で一度減少したが、令和元年度では増加した。小学校高学年では平成26年度で一度増加したが、令和元年度では比較的大きく減少している。

#### ⑤家の人に、本をよく読むように言われることがあるか(%)(小学校中学年以上)

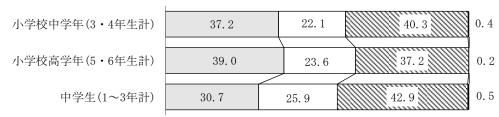
#### 【平成20年度】

□「よくある」または「たまにある」

口あまりない

■ない

■無回答・無効



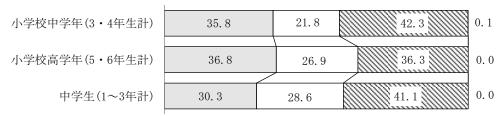
#### 【平成26年度】

□「よくある」または「たまにある」

口あまりない

■ない

■無回答・無効



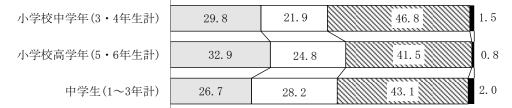
#### 【令和元年度】

□「よくある」または「たまにある」

口あまりない

四ない

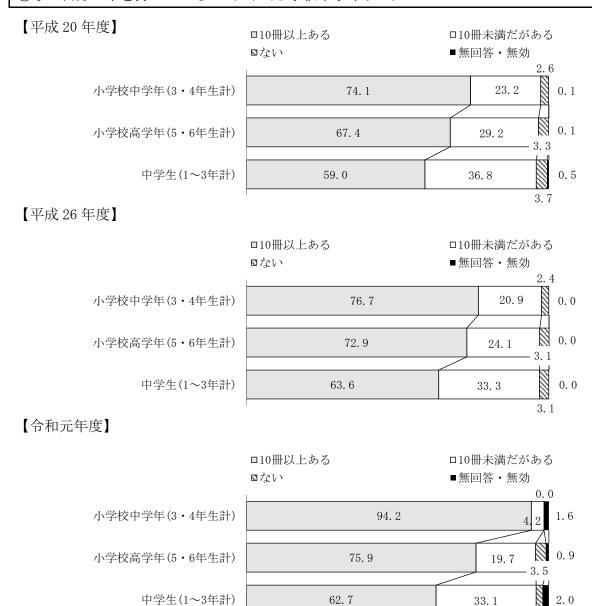
■無回答・無効



「家の人に、本をよく読むように言われることがあるか」については、「よくある」「たまにある」の割合が、小学校中学年で29.8%、小学校高学年で32.9%、中学生で26.7%となった。

経年で見ると、すべての学年において「よくある」「たまにある」の割合が平成 20 年度から減 少傾向にあり、家の人が児童・生徒に対して本を読むよう言うことが少なくなってきていると考 えられる。

#### ⑥家に自分の本を持っているか(%)(小学校中学年以上)



「家に自分の本を持っているか」について、すべての学年において「10冊以上ある」の割合が最も高くなっている。特に小学校中学年においては90%を超えており、高い数値であることが分かる。しかし、小学校高学年と中学生では、依然として「ない」と回答した児童・生徒がいる。

2.2

経年で見ると、「10冊以上ある」の割合が、小学校中学年と小学校高学年では平成20年度から増加傾向にある。中学生においては平成26年度に一度増加したが、令和元年度で約1%減少した。

#### (6) 家庭での読書環境と児童・生徒の読書に対する意識の相関

家庭での読書環境が児童・生徒の読書活動に影響するかどうかの関係をみるため、

- ①「家の人はふだんから本を読んでいるか」と「読書の好き嫌い」の相関、
- ②「小さい頃に家の人によく本を読んでもらったか」と「読書の好き嫌い」の相関をみた。

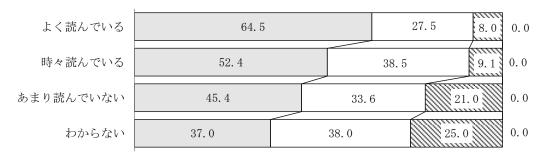
#### ①家の人の読書状況と子どもの読書に対する意識の相関(%)

ア 小学校中学年 (3・4年生)

#### 【平成20年度】

□好き

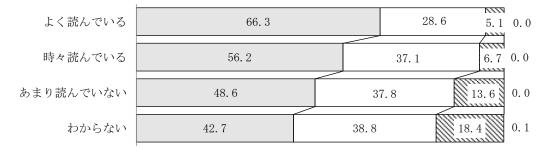
- 口どちらかというと好き
- □「どちらかというと嫌い」または「嫌い」
- ■無回答・無効



#### 【平成26年度】

口好き

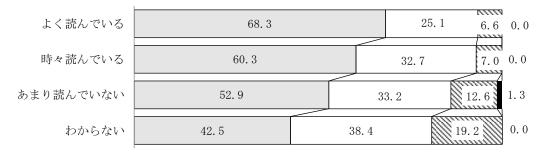
- 口どちらかというと好き
- ◙「どちらかというと嫌い」または「嫌い」
- ■無回答・無効



#### 【令和元年度】

□好き

- 口どちらかというと好き
- 図「どちらかというと嫌い」または「嫌い」
- ■無回答・無効



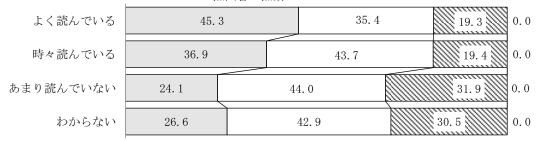
#### イ 小学校高学年(5・6年生)

#### 【平成20年度】

□好き

□どちらかというと好き □「どちらかというと嫌い」または「嫌い」

■無回答・無効



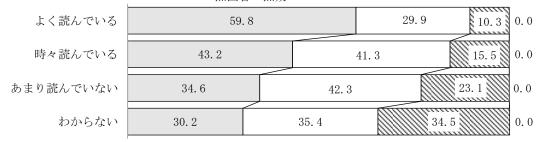
#### 【平成26年度】

□好き

口どちらかというと好き

☑「どちらかというと嫌い」または「嫌い」

■無回答・無効



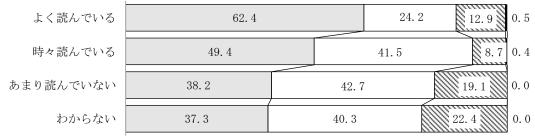
#### 【令和元年度】

□好き

口どちらかというと好き

☑「どちらかというと嫌い」または「嫌い」

■無回答・無効



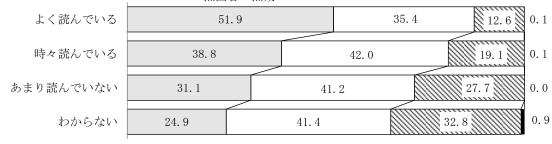
#### ウ 中学生 (1~3 年生)

#### 【平成20年度】

口好き

口どちらかというと好き

- ■「どちらかというと嫌い」または「嫌い」
- ■無回答・無効



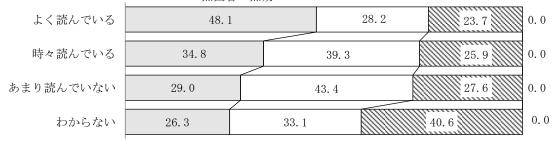
#### 【平成26年度】

□好き

口どちらかというと好き

■「どちらかというと嫌い」または「嫌い」

■無回答・無効



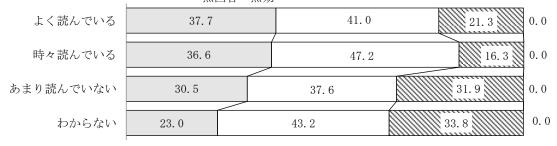
#### 【令和元年度】

□好き

口どちらかというと好き

□「どちらかというと嫌い」または「嫌い」

■無回答・無効



「家の人はふだんから本を読んでいるか」と「読書の好き嫌い」の相関では、すべての学年において、「家の人がふだんからよく本を読んでいる」と答えた児童・生徒ほど読書が「好き」または「どちらかというと好き」と答えた割合が高く、反対に「家の人がふだんから本をあまり読んでいない」と答えた児童・生徒ほど読書が「どちらかというと嫌い」または「嫌い」と答えた割合が高かった。

経年で見ると、小学校中学年と高学年において、「家の人がふだんから本をあまり読んでいない」と答えた児童・生徒が、読書が「どちらかというと嫌い」または「嫌い」と答えた割合は減少している。

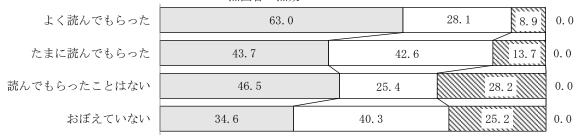
## ②家の人の読み聞かせの状況と子どもの読書に対する意識の相関(%)

#### ア 小学校中学年 (3・4年生)

#### 【平成20年度】

□好き

- 口どちらかというと好き
- ☑「どちらかというと嫌い」または「嫌い」
- ■無回答・無効



#### 【平成26年度】

□好き

- 口どちらかというと好き
- 図「どちらかというと嫌い」または「嫌い」
- ■無回答・無効

よく読んでもらった	63. 1	30. 2	
たまに読んでもらった	49. 7	43. 0	3 0.0
読んでもらったことはない	46.0	34. 0	0.0
おぼえていない	40. 5	39. 5	0.0

#### 【令和元年度】

□好き

- 口どちらかというと好き
- □「どちらかというと嫌い」または「嫌い」
- ■無回答・無効

よく読んでもらった	66. 3		25. 7	7.7	0.3
たまに読んでもらった	52. 1		38. 7	9.3	0.0
読んでもらったことはない	51.5		39. 4	9.1	0.0
おぼえていない	38.6	38. 6	22	2. 2	0.6

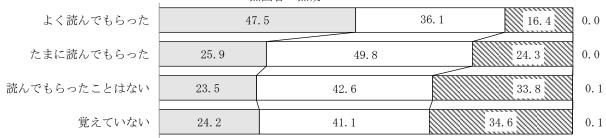
#### イ 小学校高学年(5・6年生)

#### 【平成20年度】

口好き

口どちらかというと好き

- ■「どちらかというと嫌い」または「嫌い」
- ■無回答・無効



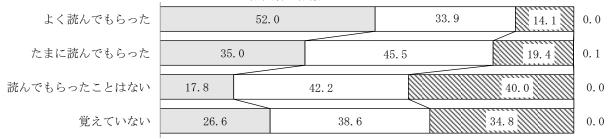
#### 【平成26年度】

□好き

口どちらかというと好き

■「どちらかというと嫌い」または「嫌い」

■無回答・無効

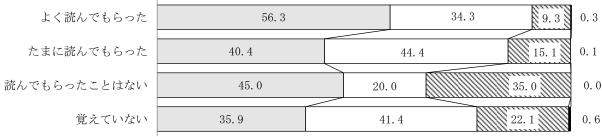


#### 【令和元年度】

□好き

□どちらかというと好き ☑「どちらかというと嫌い」または「嫌い」

■無回答・無効

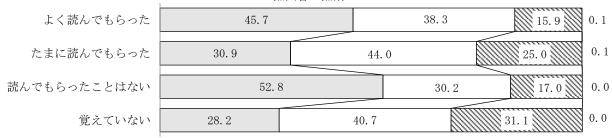


#### ウ 中学生 (1~3 年生)

#### 【平成20年度】

□好き

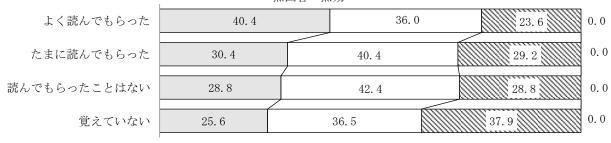
- 口どちらかというと好き
- □「どちらかというと嫌い」または「嫌い」
- ■無回答・無効



#### 【平成26年度】

□好き

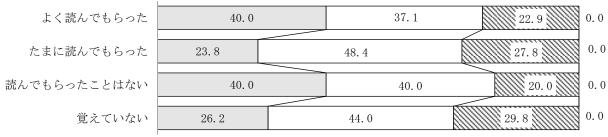
- 口どちらかというと好き
- ■「どちらかというと嫌い」または「嫌い」
- ■無回答・無効



#### 【令和元年度】

□好き

- 口どちらかというと好き
- ■「どちらかというと嫌い」または「嫌い」
- ■無回答·無効



令和元年度の「小さい頃に家の人によく本を読んでもらったか」と「読書の好き嫌い」の相関では、小学校高学年を見ると、小さいころに家の人によく本を読んでもらった児童が読書を「どちらかというと嫌い」または「嫌い」と答えた割合と、小さいころに家の人に読んでもらったことはない児童が読書を「どちらかというと嫌い」または「嫌い」と答えた割合には大きな差があった。

経年で見ると、小学校中学年、高学年においては、小さいころに家の人に本を読んでもらったことはない児童でも、読書が「好き」または「どちらかというと好き」と答える割合が増加している。

## 子どもの読書活動に対する保護者(就学前の子どもをもつ保護者)の意識

#### (1) 子どもの読書活動の意義に対する認識

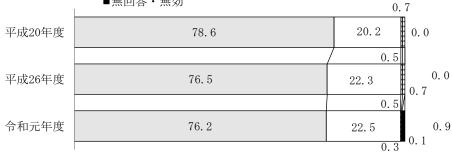
#### 子どもの成長において読書は重要だと考えるか(%)

口とても重要

□まあまあ重要

□それほど重要とは思わない □わからない

■無回答・無効



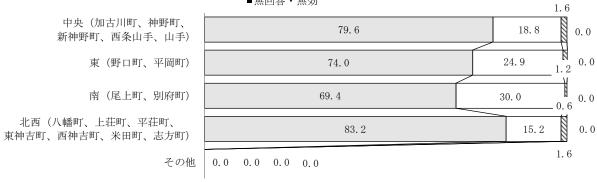
#### 【平成26年度】

□とても重要

ロまあまあ重要

□「それほど重要と思わない」または「わからない」

■無回答・無効



#### 【令和元年度】

□とても重要

□まあまあ重要

□「それほど重要と思わない」または「わからない」

■無回答・無効

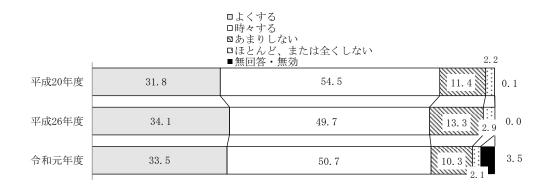


子どもの読書活動の意義について保護者の認識を聞いたところ、「子どもの成長において読書はとても 重要だと思う」の割合が 76.2%となり最も高かった。ただし、経年で見ると減少傾向にある。

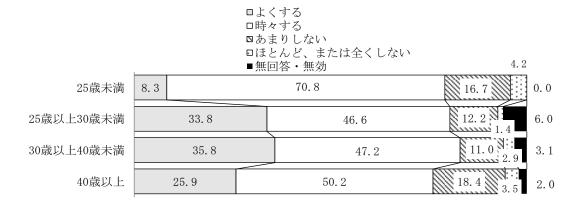
エリア別で見ると、その他を除き東部エリアに居住する保護者の「子どもの成長において読書はとても 重要だと思う」と答えた割合が最も高く、子どもへの読書に対する意識が高いことが分かる。

#### (2) 家庭での読書環境

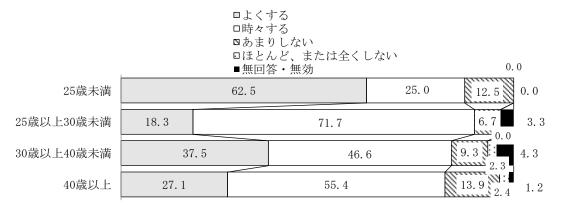
#### 子どもに読み聞かせをするか(%)



#### 【平成26年度】



#### 【令和元年度】



子どもへの読み聞かせでは、「よくする」「時々する」の割合が80%を超えており、読み聞かせをしている家庭が多いことが分かる。経年で見てもこの傾向は変わっていない。

保護者の年齢別では、25歳未満の保護者の読み聞かせをしている割合が62.5%と最も高く、平成26年度から大幅に増加している。ただ、「よくする」「時々する」をあわせた割合はどの保護者の年齢でも80%を超えており、多くの家庭で子どもへの読み聞かせを行っていることが分かる。

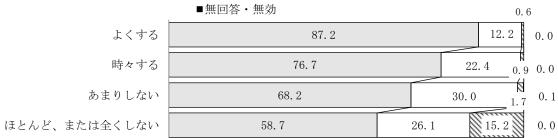
#### (3) 保護者の子どもの読書活動に対する意識および読書状況と読み聞かせ実施状況の相関

### ①「子どもの読解力等を育てるうえで読書は重要だと考えるか」と「読み聞かせの実施状況」 の相関(%)

#### 【平成20年度】



▶「それほど重要と思わない」または「わからない」

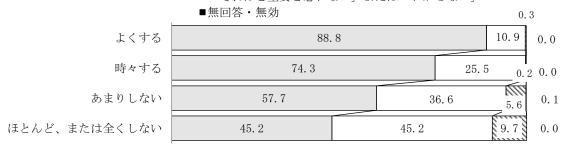


#### 【平成26年度】

□とても重要

□まあまあ重要

□「それほど重要と思わない」または「わからない」

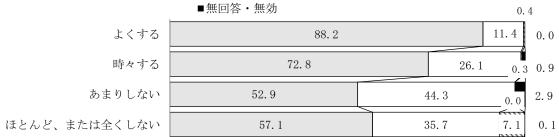


#### 【令和元年度】

□とても重要

□まあまあ重要

▶「それほど重要と思わない」または「わからない」



子どもへの読み聞かせを「よくする」「時々する」と答えた保護者ほど、子どもの成長において読書は とても重要だと思うかに対して「とても重要」「まあまあ重要」と答えた割合が高いことが分かる。反対 に子どもへの読み聞かせを「あまりしない」、「ほとんど、または全くしない」と答えた保護者は子どもの 成長において読書は「それほど重要と思わない」、「わからない」と答える割合が多い。

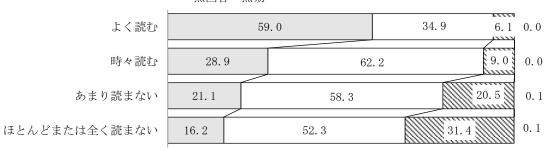
経年では、子どもへの読み聞かせを「あまりしない」、「ほとんど、または全くしない」と答えた保護者でも、子どもの成長において読書は「とても重要」、「まあまあ重要」と答える割合が増加している。

### ②「(保護者自身) 日頃から本を読むか」と「子どもへの読み聞かせの実施状況」の相関(%)

#### 【平成20年度】

□よくする □時々する

- ■「あまりしない」または「ほとんど、または全くしない」
- ■無回答・無効

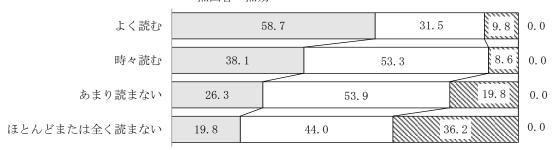


#### 【平成26年度】

ロよくする

口時々する

- □「あまりしない」または「ほとんど、または全くしない」
- ■無同答・無効



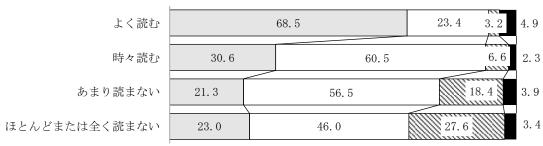
#### 【令和元年度】

ロよくする

口時々する

□「あまりしない」または「ほとんど、または全くしない」

■無回答・無効

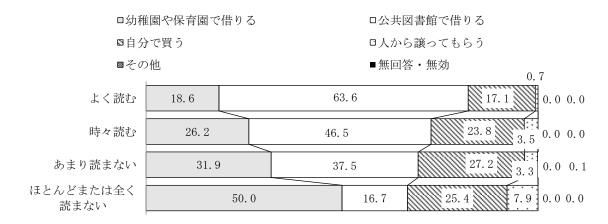


日頃から本を「よく読む」、「時々読む」と答えた保護者ほど、子どもへの読み聞かせを「よくする」「時々する」と答えた割合が高く、あわせると 80%を超える結果となった。

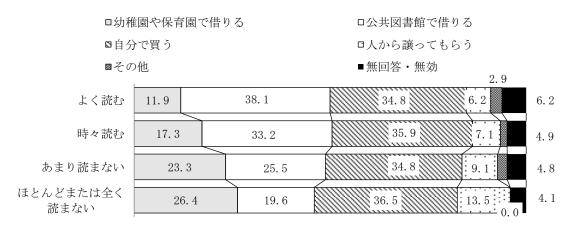
経年では、日頃から本を「ほとんどまたは全く読まない」と答えた保護者も、子どもへの読み聞かせを「あまりしない」または「ほとんど、または全くしない」と答えた割合が減少している。

## ③「(保護者自身) 日頃から本を読むか」と「子どもの本をどのように用意するか」の相関(%)

#### 【平成26年度】



#### 【令和元年度】

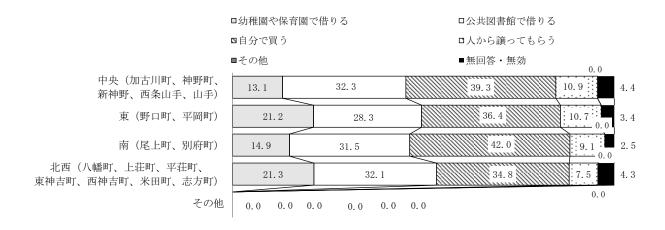


日頃から本を「よく読む」保護者は子どもの本を「公共図書館で借りる」割合が38.1%と最も高く次いで「自分で買う」が34.8%となった。日頃から保護者が本を読む頻度が減るほど子どもの本を「幼稚園や保育園で借りる」と答えた割合が増加する傾向が見える。

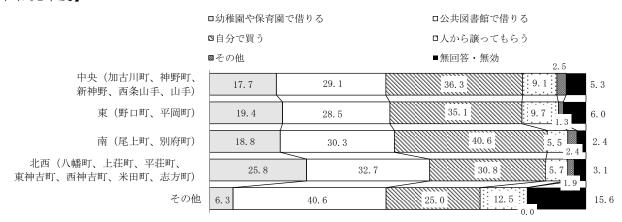
経年で見ると、保護者自身の読書の頻度にかかわらず、全体的に「自分で買う」割合が増加している。

## ④「子どもの本をどのように用意するか(就学前の子どもをもつ保護者)」と居住別地域の比較 (%)

#### 【平成26年度】



#### 【令和元年度】

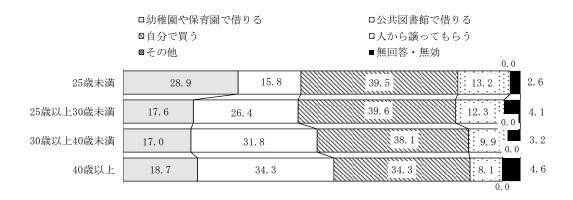


中央エリアおよび南部エリアに居住している保護者は子どもの本を「自分で買う」割合が高くなっており、これは平成 26 年度と同じ傾向である。

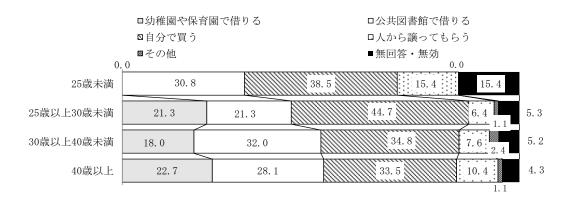
「その他」を除き、西部および北部エリアでは「公共図書館で借りる」の割合が32.7%と最も高く、東部エリアにおいては「人から譲ってもらう」の割合が9.7%と他のエリアに比べて高い結果となった。 経年では、「幼稚園や保育園で借りる」の割合が、増加しているエリアが多い。

## ⑤「子どもの本をどのように用意するか(就学前の子どもをもつ保護者)」と保護者の年齢別比較(%)

## 【平成26年度】



#### 【令和元年度】

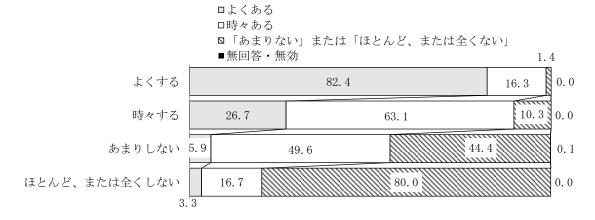


保護者の年代に関係なく子どもの本は「自分で買う」の割合が最も高いという結果になった。25 歳未満においては、「幼稚園や保育園で借りる」と回答した人がおらず、「人から譲ってもらう」の割合が他の年代よりか比較的高い。

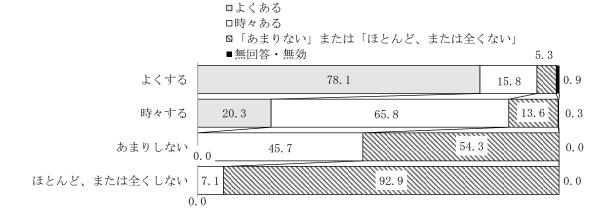
経年では、令和元年度の25歳未満は「公共図書館で借りる」と回答した割合が増えている。

# ⑥「子どもへの読み聞かせの実施状況」と「子どもから本を読んでほしいとせがまれることがあるか」の相関(%)

## 【平成26年度】



## 【令和元年度】



日頃からよく子どもへ本の読み聞かせをする保護者ほど、子どもから本を読んでほしいとせがまれる割 合が高い。

経年では、子どもへ本の読み聞かせを「あまりしない」、「ほとんど、または全くしない」と答えた保護者については、子どもから本を読んでほしいとせがまれる割合が、10%以上減少している。

## (4) 公共図書館に望むこと

## 公共図書館に望むこと(上位から)(%)

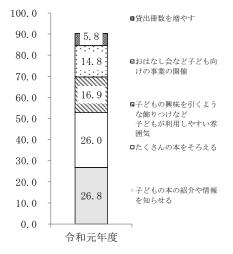
	平成20年度
子どもの本の紹介や情報を知らせる	28. 6
たくさんの本をそろえる	27. 9
おはなし会など子ども向けの事業の開催	16. 1
子どもの興味を引くような飾りつけなど 子どもが利用しやすい雰囲気	15. 4
貸出冊数を増やす	8. 4

100. 0 90. 0		8. 4	■貸出冊数を増やす
80. 0	-	15. 4	□子どもの興味を引くよう な飾りつけなど
70. 0 60. 0		16. 1	子どもが利用しやすい雰 囲気 日おはなし会など子ども向
50. 0 40. 0	-	27. 9	けの事業の開催
30.0	-		山にくさんの本をそろえる
20. 0	-	28. 6	■子どもの本の紹介や情報 を知らせる
0.0	7		

	平成26年度
子どもの本の紹介や情報を知らせる	28.8
たくさんの本をそろえる	26. 1
おはなし会など子ども向けの事業の開催	16. 1
子どもの興味を引くような飾りつけなど 子どもが利用しやすい雰囲気	15. 7
貸出冊数を増やす	9. 6

100.0	7	100000000000000000000000000000000000000	■貸出冊数を増やす
90.0	-	9.6	
80.0	-	15. 7	■子どもの興味を引くよう
70.0	-	illilli	な飾りつけなど 子どもが利用しやすい雰
60.0	-	16. 1	囲気 ■おはなし会など子ども向
50.0	-		けの事業の開催
40.0	-	26. 1	□たくさんの本をそろえる
30.0	-		
20.0	-	28. 8	■子どもの本の紹介や情報
10.0	-	28. 8	を知らせる
0.0	$\perp$		$\neg$
		平成26年度	

	令和元年度
子どもの本の紹介や情報を知らせる	26. 8
たくさんの本をそろえる	26. 0
子どもの興味を引くような飾りつけなど 子どもが利用しやすい雰囲気	16. 9
おはなし会など子ども向けの事業の開催	14.8
貸出冊数を増やす	5. 8



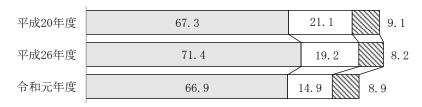
保護者に子どもの読書活動の推進を図るうえで公共図書館に望むことを聞いたところ、「子どもの本の紹介や情報を知らせる」が 26.8%と最も高く、次いで「たくさんの本をそろえる」が 26.0%、「子どもの興味を引くような飾りつけなど子どもが利用しやすい雰囲気」が 16.9%だった。

経年で見ると上位2項目は変わりないが、令和元年度では子どもの立場に立った図書館の雰囲気づくりという項目の割合が増加し、子ども向けの事業の開催が減少している。また、平成30年2月より、貸出冊数を増やしたため、「貸出冊数を増やす」の割合は減少した。

#### (5) 子どもの読書活動の推進を図るうえで最も重要なこと

## 子どもの読書活動の推進を図るうえで最も重要だと思うこと(上位から)(%)

□家庭での読書習慣の定着 □幼稚園・保育園の図書コーナーや ■公共図書館の充実 学校の図書室の充実



## 【平成26年度】

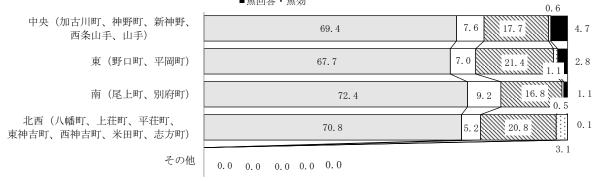
□家庭での読書習慣の定着

□公共図書館の充実

□幼稚園・保育園の図書コーナーや学校の図書室の充実

□その他

■無回答・無効



#### 【令和元年度】

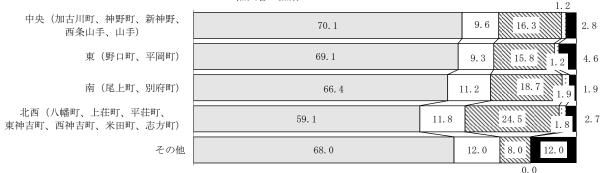
□家庭での読書習慣の定着

□公共図書館の充実

■幼稚園・保育園の図書コーナーや学校の図書室の充実

□その他

■無回答・無効



子どもの読書活動の推進を図るうえで最も重要だと思うことを聞いたところ、「家庭での読書習慣の定着」が66.9%と最も高く、次いで「幼稚園・保育園の図書コーナーや学校の図書室の充実」が14.9%、「公共図書館の充実」が8.9%となった。経年では、令和元年度は「公共図書館の充実」の割合が全体的に増加している。

エリア別に見ても、3項目の順位はどこも同じであることが分かる。経年で見ると、特別に大きな変化はないが、南部エリアと西部および北部エリアの子どもの読書活動の推進を図るうえで最も重要だと思うことで「家庭での読書習慣の定着」と答えた割合が5ポイント以上減少している。

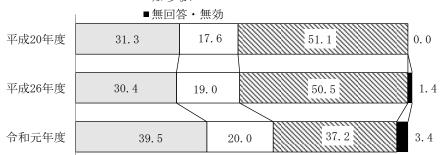
## (6) ブックスタート事業の認知状況

## ブックスタート事業について(%)

口知っている

口聞いたことはあるが詳しくは知らない

■知らない



## \*居住エリア

## 【平成26年度】

□知っている

□聞いたことはあるが詳しくは知らない

⊠知らない

■無回答・無効

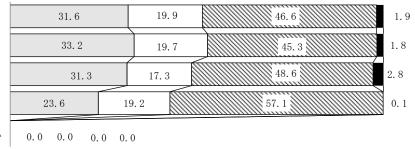
中央(加古川町、神野町、新神野、 西条山手、山手)

東 (野口町、平岡町)

南 (尾上町、別府町)

北西 (八幡町、上荘町、平荘町、 東神吉町、西神吉町、米田町、志方町)

その他



## 【令和元年度】

□知っている

□聞いたことはあるが詳しくは知らない

◙知らない

■無回答・無効

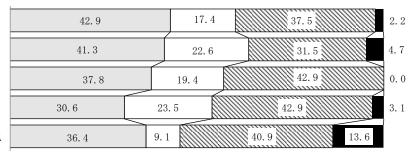
中央(加古川町、神野町、新神野、 西条山手、山手)

東 (野口町、平岡町)

南(尾上町、別府町)

北西 (八幡町、上荘町、平荘町、 東神吉町、西神吉町、米田町、志方町)

その他

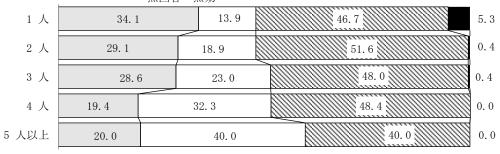


#### \*子どもの人数

#### 【平成26年度】

□知っている □聞いたことはあるが詳しくは知らない ☑知らない

■無回答・無効



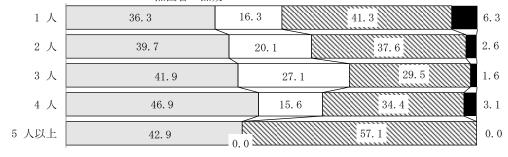
## 【令和元年度】

□知っている

ロ聞いたことはあるが詳しくは知らない

■知らない

■無回答·無効



加古川市が実施しているブックスタート事業に対する認知の状況については、「知っている」が 39.5% と最も高く、次いで「知らない」が 37.2%、「聞いたことはあるが、詳しくは知らない」が 20.0%となった。経年で見ると、「知っている」の割合が平成 20 年度、平成 26 年度と比較して大幅に増加している。

エリア別に見ると、令和元年度では中央エリアと東部エリアで「知っている」の割合が最も高くなっているが、まだ全体的に「知らない」の割合も高い。

子どもの人数別に見ると、平成 26 年度では子どもの人数が多くなるにつれて「知っている」の割合が減少していたが、令和元年度では子どもの人数が多くなるにつれて「知っている」の割合が増加している。

# Ⅲ 資料

## Ⅲ 資料

## 子どもの読書活動についての聞き取り調査(小学1年生・2年生)

学村	交 名	小学校
学	年	年 生
クラスの	の児童数	人
当日の出	席児童数	人

## 【調査項目】

## \*読書意欲の調査

	本を読むのが好きですか。	はい	人
1		いいえ	人
		わからない	人
121		はい	人
2	学校の図書室に行くのが好きですか。	いいえ	人
		わからない	人
		はい	人
3	絵本やおはなし(物語)が好きですか。	いいえ	人
		わからない	人

## \*家庭での読書環境・実態の調査

		はい	人
4	学校以外で本を読みますか。	いいえ	人
		わからない	人
57		はい	人
5	おうちの人に、よく本を読んでもらいますか。	いいえ	人
		わからない	人
		はい	人
6	おうちの人も、よく本を読んでいますか。	いいえ	人
		わからない	人
		はい	人
7	学校以外の図書館で本を借りたことがありますか。	いいえ	人
		わからない	人
		は い	人
8	本を読みたいときに、いつでも本が近くにあります   か。(学校でも家でも)	いいえ	人
	person that the utilities district	わからない	人

~~調査項目はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。~~

子どもの読書活動についてのアンケート(小学3年生・4年生)

No. 1

下の1	しから 15 のしつ問について、あてはまる番号1つに○をつけてください
「その	た <sup>ぇら</sup> D他」を選んだときは、( )にその内ようを書いてください。
※なお	、このアンケートで「本」というのは、教科書、学習さんこう書、マンガ、ざっしやふろく以外のもの
です。 問 1	あなたは何年生ですか? 1. 小学3年生 2. 小学4年生
問 2	<b>あなたは読書が好きですか?</b> 1. 好き 2. どちらかというと好き 3. どちらかというときらい 4. きらい
問3	あなたはどんな本を読んでいますか?(2つまで選べます。)         1. 物語(童話、昔話、小説など)       2. 伝記や歴史の本       3. 植物や動物の本         4. 科学や宇宙の本       5. 料理や手芸の本       6. スポーツや音楽の本         7. その他(       8. 読まない
問 4	あなたは 1 か月に何さつくらい本を読みますか?(朝読や図書の時間も入れます) 1.10 さつ以上 2.5~9 さつ 3.1~4 さつ 4.0 さつ
問 5	あなたは1週間のうち何日くらい本を読みますか? (朝読・図書の時間は入れません) 1. 1週間ほとんど毎日 2. 学校のある日はほとんど毎日 3. 学校のある日は 2~3 日 4. 休日はほとんど毎日 5. ほとんど読まない
問6	【5のしつもんで、1~4を選んだ人にお聞きします。】なぜ本を読みますか? 1. 読むのが楽しいから 2. いろんなことがわかるから 3. 先生や家の人に言われるから 4. その他(
問 7	【5のしつもんで、5を選んだ人にお聞きします。】本を読まない一番の理由は何ですか? 1. 読書がきらい 2. スポーツをしたりする方が楽しい 3. テレビやゲームで遊ぶ方が楽しい 4. 読みたいが勉強や習い事で読む時間がない 5. 読みたいが本の用意ができない 6. 読みたいと思う本がない 7. 何を読んでいいか、わからない 8. その他( )
問8	あなたは 1 週間に何回くらい学校の図書室に行きますか?(じゅぎょうで行く場合も入れます。) 1 . 5 回以上 2 . 3~4 回 3 . 1~2 回 4 . 0 回

No. 2

## 問9 学校の図書室にしてほしいことはどんなことですか?(2つまで選べます。)

- 1. もっといろいろな本をそろえる 2. いつでも使えるようにする 3. 借りられる本の数をふやす
- 4. 本を借りられる期間を長くする 5. 本の相談ができる先生がいつもいる
- 6. 本をさがしやすくする 7. 本のしょうかいやお知らせをする
- 8. 図書の時間を時間わりで決めて、図書室に行って本を読めるようにする
- 9. その値( )

## 問 10 あなたは学校以外の図書館に行きますか?

- 1. よく行く 2. 時々行く 3. あまり行かない 4. 行かない

## 問 11 学校以外の図書館に、してほしいことはどんなことですか?(2つまで選べます。)

- 1. もっといろいろな本をそろえる 2. 調べ事の手助けをしてくれる
- 3. 借りられる本の数をふやす 4. 本を借りられる期間を長くする
- 5. 本をさがしやすくする 6. 本のしょうかいやお知らせをする 7. おはなし会などの行事をする
- 8. その他(

## 問 12 家の人は、ふだんから本を読んでいますか?

- 1. よく読んでいる 2. 時々読んでいる 3. あまり読んでいない 4. わからない

)

#### 問 13 あなたが小さいころに、家の人に本をよく読んでもらいましたか?

- 1. よく読んでもらった 2. たまに読んでもらった 3. 読んでもらったことはない
- 4. おぼえていない

## 問 14 家の人に、本をよく読むように言われることがありますか?

- 1. よくある 2. たまにある 3. あまりない 4. ない

#### 問 15 家に自分の本がありますか?

- 1.10 さつよりもたくさんある 2.10 さつよりは少ないけれどある 3.ない

~~ しつもんはこれでおわりです。ご協力をありがとうございました。 ~~

## 子どもの読書活動についてのアンケート(小学5年生・6年生)

No. 1

下の1から18の質問について、あてはまる番号1つに○をつけてください 「その他」を選んだときは、( ) にその内容を書いてください。 ※なお、このアンケートで「本」というのは、教科書、学習参考書、マンガ、雑誌や付ろくは除きます。 問 1 あなたは何年生ですか? 1. 小学5年生 2. 小学6年生 問 2 あなたは読書が好きですか? 1. 好き 2. どちらかというと好き 3. どちらかというときらい 4. きらい 問3 あなたはどんな本を読んでいますか? (2つまで選べます。) 1. 物語(童話、昔話、小説など) 2. 伝記や歴史の本 3. 植物や動物の本 4. 科学や宇宙の本 5. 料理や手芸の本 6. スポーツや音楽の本 7. その他 ( ) 8. 読まない 問 4 あなたは1ヶ月に何冊くらい本を読みますか?(朝読・図書の時間をふくみます) 1.10 册以上 2.5~9 册 3.1~4 册 4.0 册 問 5 あなたの1日あたりの読書時間はどれくらいですか?(朝読・図書の時間はふくみません) 1.10分以内 2.20分以内 3.30分以内 4.1時間以内 5.1時間以上 6.読まない 問6 あなたは1週間のうち何日くらい本を読みますか?(朝読・図書の時間はふくみません) 1.1週間のほとんど毎日 2. 学校のある日はほとんど毎日 3. 学校のある日は2~3日 4. 休日はほとんど毎日 5. ほとんど読まない 【問6で、1~4を選んだ人にお聞きします。】なぜ本を読みますか? 問 7 1. いろいろ想像するのが楽しいから 2. 自分の考えが広がったり深まったりするから 3. 新しい知識を得ることができるから 4. 先生や家の人に言われるから 5. その他( ) 問8 【問6で、5を選んだ人にお聞きします。】本を読まない一番の理由は何ですか?

- - 1. 読書がきらい 2. スポーツをしたりする方が楽しい 3. テレビやゲームで遊ぶ方が楽しい
  - 4. 読みたいが勉強や習い事があって読む時間がない 5. 読みたいが本の用意ができない
  - 6. 読みたいと思う本がない 7. 何を読んでいいかわからない
  - 8. その他( )
- 問 9 あなたは1週間に何回くらい学校の図書室を利用しますか?(授業で行く場合をふくみます。
  - 1.5回以上 2.3~4回 3.1~2回 4.0回

|子どもの読書活動についてのアンケート(小学5年生・6年生) | No. 2 学校の図書室に、期待することはどんなことですか? (2つまで選べます。) 問 10 1. もっといろいろな本をそろえる 2. いつでも利用できるようにする 3. 借りられる本の数をふやす 4. 本を借りられる期間を長くする 5. 本の相談ができる先生がいつもいる 6. 本をさがしやすくする 7. 本のしょうかいやお知らせをする 8. 図書の時間を時間割で決めて、図書室に行って本を読めるようにする 9. その他( ) 問 11 あなたは学校以外の図書館を利用することがありますか? 1. よく利用する 2. 時々利用する 3. あまり利用しない 4. 利用しない 【学校以外の図書館を利用しない人にお聞きします。】利用しない理由は何ですか? 問 12 1. 図書館が家の近くにない 2. いそがしくて図書館に行く時間がない 3. 図書館に読みたい本がない 4. 学校の図書室の方が利用しやすい 5. 読みたい本は買って読む 6. その他 ( ) 学校以外の図書館に、期待することはどんなことですか? (2つまで選べます。) 問 13 1. もっといろいろな本をそろえる 2. 雑誌をたくさんそろえる 3. 調べ学習の手助けがしてもらえる 4. 借りられる本の数をふやす 5. 本を借りられる期間を長くする 6. 本をさがしやすくする 7. 本のしょうかいやお知らせをする 8. おはなし会などの行事をする 9. その他 ( ) 問 14 家の人は、ふだんから本を読んでいますか? 1. よく読んでいる 2. 時々読んでいる 3. あまり読んでいない 4. わからない あなたが小さいころに、家の人に本をよく読んでもらいましたか? 問 15 1. よく読んでもらった 2. たまに読んでもらった 3. 読んでもらったことはない 4. 覚えていない 問 16 家の人と本のことについて話しをすることがありますか? 1. よくある 2. たまにある 3. あまりない 4. ない 家の人に本をよく読むように言われることがありますか? 問 17 1. よくある 2. たまにある 3. あまりない 4. ない 家に自分の本がありますか? 問 18

~~ 質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。 ~

1. ある (10冊以上) 2. ある (10冊未満) 3. ない

## 子どもの読書活動についてのアンケート(中学生)

No. 1

)

下の(ア)から(ツ)の質問について、あてはまる番号1つに○をつけてください。 「その他」を選んだ場合は、( )にその内容を書いてください。 ※なお、このアンケートで「本」というのは、教科書、学習参考書、マンガ、雑誌や付録は除きます。 (ア) あなたは何年生ですか? 1. 中学1年生 2. 中学2年生 3. 中学3年生 (イ) あなたは読書が好きですか? 1. 好き 2. どちらかというと好き 3. どちらかというと嫌い 4. 嫌い (ウ) あなたはどんな本を読んでいますか? (2つまで選べます。) 1. 物語(小説、ライトノベルなど) 2. 歴史、伝記の本 3. 植物や動物の本 4. 科学や宇宙の本 5. 料理や手芸の本 6. スポーツや音楽の本 7. 哲学、心理学の本 8. その他( ) 9. 読まない (エ) あなたは1ヶ月に何冊くらい本を読みますか? (朝読を含む) 1.10 冊以上 2.5~9 冊 3.1~4 冊 4.0 冊 (オ)あなたの1日あたりの読書時間はどれくらいですか?(朝読は含まない) 1.10分以内 2.20分以内 3.30分以内 4.1時間以内 5.1時間以上 6.読まない (カ) あなたは1週間のうち何日くらい本を読みますか? (朝読は含まない) 1. 毎日 2. 週に5~6日 3. 週に3~4日 4. 週に1~2日 5. ほとんど読まない (キ)【問力で、1~4を選んだ人にお聞きします。】なぜ本を読みますか? 1. いろいろ想像するのが楽しいから 2. 自分の考えが広がったり深まったりするから 3. 新しい知識を得ることができるから 4. 先生や家の人に言われるから 5. その他( ) (ク) 【問カで5を選んだ人にお聞きします。】本を読まない一番の理由は何ですか? 1. 読書が嫌い 2. スポーツをしたりする方が楽しい 3. テレビやゲームで遊ぶ方が楽しい 4. 読みたいが勉強のため読む時間がない 5. 読みたいが部活動のため読む時間がない 6. 読みたいが、本の用意ができない 7. 読みたいと思う本がない 8. 何を読んでいいかわからない

#### (ケ) あなたは1週間に何回くらい学校の図書室を利用しますか?

1.5回以上 2.3~4回 3.1~2回 4.0回

9. その他(

No. 2

- (コ) 学校の図書室に、期待することはどんなことですか? (2つまで選べます。)
  - 1. もっといろいろな本をそろえる 2. いつでも利用できるようにする 3. 借りられる本の数を増やす
  - 4. 本を借りられる期間を長くする 5. 本の相談ができる先生がいつもいる 6. 本をさがしやすくする
  - 7. 本の紹介や情報を知らせる
  - 8. その他(
- (サ) あなたは学校以外の図書館を利用することがありますか?
  - 1. よく利用する 2. 時々利用する 3. あまり利用しない 4. ほとんど、または全く利用しない
- (シ) 【学校以外の図書館を利用しない人にお聞きします。】 利用しない理由は何ですか?
  - 1. 図書館が家の近くにない 2. いそがしくて図書館に行く時間がない 3. 図書館に読みたい本がない
  - 4. 学校の図書室の方が利用しやすい 5. 読みたい本は買って読む
  - 6. その他(
- (ス) 学校以外の図書館に、期待することはどんなことですか? (2つまで選べます。)
  - 1. もっといろいろな本をそろえる 2. 雑誌をたくさんそろえる 3. 調べ学習の手助けがしてもらえる
  - 4. 借りられる本の数を増やす 5. 本を借りられる期間を長くする 6. 本をさがしやすくする
  - 7. 本の紹介や情報を知らせる 8. 中学生を対象にした行事をする
  - 9. その他( )
- (セ) 家の人は、ふだんから本を読んでいますか?
  - 1. よく読んでいる 2. 時々読んでいる 3. あまり読んでいない 4. わからない
- (ソ) あなたが小さいころに、家の人に本をよく読んでもらいましたか?
- 1. よく読んでもらった 2. たまに読んでもらった 3. 読んでもらったことはない 4. 覚えていない
- (タ) 家の人と本のことについて話しをすることがありますか?
  - 1. よくある 2. たまにある 3. あまりない 4. ほとんど、または全くない
- (チ) 家の人に本をよく読むように言われることがありますか?
  - 1. よくある 2. たまにある 3. あまりない 4. ほとんど、または全くない
- (ツ) 家に自分の本を持っていますか?
  - 1. ある (50 冊以上) 2. ある (10~49 冊) 3. ある (10 冊未満) 4. ない
    - ~~ 質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。 ~~

## (保護者用-養護学校) No.1

#### 【趣旨】

このアンケート調査は、「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、加古川市における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画を策定するうえで、市内の児童・生徒の読書活動の実態を把握するために行うものです。ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

## 【回答方法】

アンケートの質問に対して、該当する番号1つに○をつけてください。

また、「その他」を選んだ場合は、その内容を ( ) 内に記入してください。

問8については、枠内にご自由にご記入ください

※なお、このアンケートで「本」というのは、教科書、学習参考書、マンガ、雑誌や付録は除きます。

(電子書籍は、本に含みます。)

【提出期限】 7月16日(火)までに担任の先生にお渡しください。

【問合せ先】 このアンケート調査について、わからないところがありましたら、加古川市立中央図書館(電話:079-425-5200)までご連絡ください。

#### \* あなたの年齢

1. 25 歳未満 2. 25 歳以上 30 歳未満 3. 30 歳以上 40 歳未満 4. 40 歳以上

#### \* 住んでいる地区(町)

1. 加古川町 2. 神野町・新神野・西条山手・山手 3. 野口町 4. 平岡町 5. 尾上町 6. 別府町 7. 八幡町 8. 平荘町 9. 上荘町 10. 東神吉町 11. 西神吉町 12. 米田町 13. 志方町 14. その他

#### \* お子さまの学年

1. 幼稚部 2. 小学部 (1~3年) 3. 小学部 (4~6年) 4. 中学部

#### 問1 子どもの成長において読書は重要だと考えますか?

1. とても重要だと思う 2. まあまあ重要だと思う 3. それほど重要とは思わない 4. わからない

#### 問2 あなたのお子さんは、どのような本に興味がありますか?

1. 絵本 2. 物語(童話、昔話など) 3. 動物や乗り物などの図鑑 4. わからない

#### 問3 あなたは日ごろから本を読みますか?

1. よく読む 2. 時々読む 3. あまり読まない 4. ほとんどまたは全く読まない

## (保護者用-養護学校) No. 2

問 4	ご家庭に子どもの本がありますか?					
	1. たくさんある 2. いくらかはある 3. ない					
問 5	お子さまの読書のための本は、どのようにして用意されることが多いですか? (2 つ以内) 1. 公共図書館で借りる 2. 自分で買う 3. 人から譲ってもらう					
	4. その他 (					
問 6	お子さまに、よく絵本の読み聞かせをしますか?					
	1. よくする 2. 時々する 3. あまりしない 4. ほとんど、または全くしない					
問7	お子さまは本を読むのが好きだと思いますか?					
	1. 好きだと思う 2. どちらかというと好きだと思う					
	3. どちらかというと嫌いだと思う 4. 嫌いだと思う					
問8	子どもの読書活動を推進していくうえでの課題はどんなことだと思われますか?					

~~ 質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。 ~~

加古川市立中央図書館

## (5歳児保護者用ー幼稚園・保育園・認定こども園) No.1

## 【趣旨】

このアンケート調査は、「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、加古川市における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画を策定するうえで、市内の子どもの読書活動の実態を把握するために行うものです。ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

## 【回答方法】

アンケートの質問に対して、該当する番号1つに○をつけてください。

また、「その他」を選んだ場合は、その内容を ( ) 内に記入してください。

※なお、このアンケートで「本」というのは、教科書、学習参考書、マンガ、雑誌や付録は除きます。 (電子書籍は、本に含みます。)

【提出期限】 7月16日(火)までに、担任の先生にお渡しください。

【問合せ先】 このアンケート調査について、わからないところがありましたら、加古川市立中央図書館(電話:079-425-5200)までご連絡ください。

- \* あなたの年齢
  - 1. 25 歳未満 2. 25 歳以上 30 歳未満 3. 30 歳以上 40 歳未満 4. 40 歳以上
- \* 住んでいる地区(町)
  - 1. 加古川町 2. 神野町・新神野・西条山手・山手 3. 野口町 4. 平岡町 5. 尾上町 6. 別府町 7. 八幡町 8. 平荘町 9. 上荘町 10. 東神吉町 11. 西神吉町 12. 米田町 13. 志方町 14. その他
- \* お子さまは何人いらっしゃいますか?
  - 1.1人 2.2人 3.3人 4.4人 5.5人以上
- 問1 子どもの読解力、想像力、表現力を育て、感性を磨くうえで読書は重要だと考えますか?
  - 1. とても重要だと思う 2. まあまあ重要だと思う 3. それほど重要とは思わない 4. わからない
- 問2 あなたのお子さんは、どのような本に興味がありますか?
  - 1. 絵本 2. 物語(童話、昔話など) 3. 動物や乗り物などの図鑑 4. わからない
- 問3 あなたは日ごろから本を読みますか?
  - 1. よく読む 2. 時々読む 3. あまり読まない 4. ほとんどまたは全く読まない

## (5歳児保護者用一幼稚園・保育園・認定こども園) No. 2

問 4	<b>ご家庭に子どもの本がありますか?</b> 1. たくさんある 2. いくらかはある 3. ない
問 5	お子さまの読書のための本は、どのようにして用意されることが多いですか? (2 つ以内) 1. 幼稚園や保育園で借りる 2. 公共図書館で借りる 3. 自分で買う 4. 人から譲ってもらう 5. その他 (
問 6	お子さまに、よく絵本の読み聞かせをしますか? 1. よくする 2. 時々する 3. あまりしない 4. ほとんど、または全くしない
問 7	お子さまに本を読んでほしいとせがまれることがありますか? 1. よくある 2. 時々ある 3. あまりない 4. ほとんど、または全くない
問8	お子さまの読書活動のために公共図書館に望むことはどんなことですか? (2 つ以内)
	<ol> <li>たくさんの本をそろえる</li> <li>貸出冊数を増やす</li> <li>子どもの本の紹介や情報を知らせる</li> <li>おはなし会や読み聞かせなどの開催</li> <li>子どもの興味を引くような飾りつけなど子どもが利用しやすい雰囲気づくり</li> <li>その他(</li> </ol>
問 9	子どもの読書活動の推進を図るうえで、最も重要だと思うものはどれですか? <ol> <li>家庭での読書習慣の定着</li> <li>公共図書館の充実</li> <li>幼稚園・保育園の図書コーナーや学校図書室の充実</li> <li>その他(</li> </ol>
問 10	加古川市が4ヶ月健診時に実施している、はじめまして絵本事業についてご存知ですか? (はじめ まして絵本事業:4ヶ月健診時に、赤ちゃんのための絵本リスト「はじめまして 絵本」を配付し、保護者の方に読み聞かせの効用を説明・PRしています。) 1. 知っている 2. 聞いたことはあるが詳しくは知らない 3. 知らない
	~~ 質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。 ~~

加古川市立中央図書館

## (就学前の子どもを持つ保護者用-子育てプラザ・児童館) No.1

#### 【趣旨】

このアンケート調査は、「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、加古川市における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画を策定するうえで、市内の子どもの読書活動の実態を把握するために行うものです。ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

## 【回答方法】

アンケートの質問に対して、該当する番号1つに○をつけてください。

また、「その他」を選んだ場合は、その内容を ( ) 内に記入してください。

※なお、このアンケートで「本」というのは、教科書、学習参考書、マンガ、雑誌や付録は除きます。 (電子書籍は、本に含みます。)

【回収期限と提出先】 7月16日(火)までに、下記のいずれかの施設の窓口へお持ちください。 ・加古川駅南子育てプラザ ・東加古川子育てプラザ ・志方児童館

【問合せ先】 このアンケート調査について、わからないところがありましたら、加古川市立中央図書館(電話:079-425-5200)までご連絡ください。

- \* あなたの年齢
  - 1. 25 歳未満 2. 25 歳以上 30 歳未満 3. 30 歳以上 40 歳未満 4. 40 歳以上
- \* 住んでいる地区(町)
  - 1. 加古川町 2. 神野町・新神野・西条山手・山手 3. 野口町 4. 平岡町 5. 尾上町 6. 別府町 7. 八幡町 8. 平荘町 9. 上荘町 10. 東神吉町 11. 西神吉町 12. 米田町 13. 志方町 14. その他
- \* お子さまは何人いらっしゃいますか?
  - 1.1人 2.2人 3.3人 4.4人 5.5人以上
- 問1 子どもの読解力、想像力、表現力を育て、感性を磨くうえで読書は重要だと考えますか? 1. とても重要だと思う 2. まあまあ重要だと思う 3. それほど重要とは思わない 4. わからない
- 問2 あなたのお子さんは、どのような本に興味がありますか?
  - 1. 絵本 2. 物語(童話、昔話など) 3. 動物や乗り物などの図鑑 4. わからない
- 問3 あなたは日ごろから本を読みますか?
  - 1. よく読む 2. 時々読む 3. あまり読まない 4. ほとんどまたは全く読まない

## (就学前の子どもを持つ保護者用-子育てプラザ・児童館) No. 2

問 4	<b>ご家庭に子どもの本がありますか?</b> 1. たくさんある 2. いくらかはある 3. ない
問 5	お子さまの読書のための本は、どのようにして用意されることが多いですか? (2 つ以内) 1. 幼稚園や保育園で借りる 2. 公共図書館で借りる 3. 自分で買う 4. 人から譲ってもらう 5. その他 (
問 6	お子さまに、よく絵本の読み聞かせをしますか? 1. よくする 2. 時々する 3. あまりしない 4. ほとんど、または全くしない
問 7	お子さまに本を読んでほしいとせがまれることがありますか? 1. よくある 2. 時々ある 3. あまりない 4. ほとんど、または全くない
問8	お子さまの読書活動のために公共図書館に望むことはどんなことですか? (2 つ以内)  1. たくさんの本をそろえる 2. 貸出冊数を増やす 3. 子どもの本の紹介や情報を知らせる 4. おはなし会や読み聞かせなどの開催 5. 子どもの興味を引くような飾りつけなど子どもが利用しやすい雰囲気づくり 6. その他(
問 9	子どもの読書活動の推進を図るうえで、最も重要だと思うものはどれですか? <ol> <li>家庭での読書習慣の定着</li> <li>公共図書館の充実</li> <li>幼稚園・保育園の図書コーナーや学校図書室の充実</li> <li>その他(</li> </ol>
問 10	加古川市が4ヶ月健診時に実施している、はじめまして絵本事業についてご存知ですか? (はじめ まして絵本事業:4ヶ月健診時に、赤ちゃんのための絵本リスト「はじめまして 絵本」を配付し、保護者の方に読み聞かせの効用を説明・PRしています。) 1. 知っている 2. 聞いたことはあるが詳しくは知らない 3. 知らない

~~ 質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。 ~~ 加古川市立中央図書館

#### (就学前の子どもを持つ保護者用-図書館) No 1

#### 【趣旨】

このアンケート調査は、「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、加古川市におけ る子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画を策定するうえで、市内の子どもの 読書活動の実態を把握するために行うものです。ご協力いただきますようよろしくお願いい たします。

## 【回答方法】

アンケートの質問に対して、該当する番号1つに○をつけてください。

また、「その他」を選んだ場合は、その内容を( ) 内に記入してくだ さい。

※なお、このアンケートで「本」というのは、教科書、学習参考書、マンガ、雑誌や付録は除きます。 (電子書籍は、本に含みます。)

【回収期限と提出先】 7月16日 (火) までに、下記のいずれかの図書館の窓口へお持ちください。

- 加古川市立中央図書館
- 加古川市立加古川図書館
- ・加古川ウェルネスパーク図書館 ・加古川海洋文化センター図書室

【問合せ先】 このアンケート調査について、わからないところがありましたら、加古川市 立中央図書館(電話:079-425-5200)までご連絡ください。

- あなたの年齢
  - 1. 25 歳未満 2. 25 歳以上 30 歳未満 3. 30 歳以上 40 歳未満 4. 40 歳以上
- 住んでいる地区(町)
  - 1. 加古川町 2. 神野町·新神野·西条山手·山手 3. 野口町 4. 平岡町 5. 尾上町 6. 別府町 7. 八幡町 8. 平荘町 9. 上荘町 10. 東神吉町 11. 西神吉町 12. 米田町 13. 志方町 14. その他
- お子さまは何人いらっしゃいますか?
  - 1.1人 2.2人 3.3人 4.4人 5.5人以上
- 子どもの読解力、想像力、表現力を育て、感性を磨くうえで読書は重要だと考えますか? 問 1
  - 1. とても重要だと思う 2. まあまあ重要だと思う 3. それほど重要とは思わない 4. わからない
- 問 2 あなたのお子さんは、どのような本に興味がありますか?
  - 1. 絵本 2. 物語(童話、昔話など) 3. 動物や乗り物などの図鑑 4. わからない
- 問3 あなたは日ごろから本を読みますか?
  - 1. よく読む 2. 時々読む 3. あまり読まない 4. ほとんどまたは全く読まない

## (就学前の子どもを持つ保護者用-図書館) No. 2

問4	<b>ご家庭に子どもの本がありますか?</b> 1. たくさんある 2. いくらかはある 3. ない				
問 5	お子さまの読書のための本は、どのようにして用意されることが多いですか? (2つ以内) 1. 幼稚園や保育園で借りる 2. 公共図書館で借りる 3. 自分で買う 4. 人から譲ってもらう 5. その他 (				
問6	お子さまに、よく絵本の読み聞かせをしますか?				
	1. よくする 2. 時々する 3. あまりしない 4. ほとんど、または全くしない				
問7	お子さまに本を読んでほしいとせがまれることがありますか?				
	1. よくある 2. 時々ある 3. あまりない 4. ほとんど、または全くない				
問8	お子さまの読書活動のために公共図書館に望むことはどんなことですか? (2 つ以内)				
	1. たくさんの本をそろえる 2. 貸出冊数を増やす 3. 子どもの本の紹介や情報を知らせる 4. おはなし会 (ストーリーテリング (おはなし) や読み聞かせ) など子ども向けの事業の開催				
	5. 子どもの興味を引くような飾りつけなど子どもが利用しやすい雰囲気づくり				
	6. その他(				
問 9	子どもの読書活動の推進を図るうえで、最も重要だと思うものはどれですか?				
	1. 家庭での読書習慣の定着 2. 公共図書館の充実 3. 幼稚園・保育園の図書コーナーや学校の図書室の充実				
	4. その他(				
問 10	加古川市が4ヶ月健診時に実施している、はじめまして絵本事業についてご存知ですか? (はじめ まして絵本事業:4ヶ月健診時に、赤ちゃんのための絵本リスト「はじめまして 絵本」を配付し、保護者の方に読み聞かせの効用を説明・PRしています。) 1. 知っている 2. 聞いたことはあるが詳しくは知らない 3. 知らない				

~~ 質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。 ~~ 加古川市立中央図書館

# 令和元年度 子どもの読書活動実態調査アンケート 調査報告書

発行年:令和2年(2020年)2月 発行:加古川市教育委員会 教育指導部 中央図書館 〒675-0101 加古川市平岡町新在家1224-7 電話(079)425-5200